

総合工学委員会原子力安全に関する分科会小委員会の設置について

分科会等名：原発事故による環境汚染調査に関する検討小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	総合工学委員会
2	委員の構成	25名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	<p>福島原子力発電所の事故により生じた環境汚染に関して、全国で観測が行われ、放射性物質の挙動を理解するための調査・研究が行われてきた。22期においては、ワーキンググループを設置して、国内外の研究グループによる放射性物質の拡散シミュレーション結果を相互比較し、「報告」として公表した。</p> <p>23期には、事故後初期を中心とする環境汚染データの収集・蓄積の検討を22期に続いて行うとともに、事故と環境情報の交流ワーキンググループを設置し、事故進展解析に関する情報と環境汚染に関する情報について、専門分野を超えた情報交換を行った。</p> <p>24期においては、23期の2つのワーキンググループの活動を継承し、事故による環境汚染情報のアーカイブ化および事故進展と環境汚染の情報交流に関する活動を行い、汚染調査の進展と課題を「報告」として取りまとめ公表した。</p> <p>第25期はこれらの活動を継承し、得られた知見を将来につなげることを重視しつつ、下記の活動を行う。</p>
4	審議事項	<p>1. 24期にとりまとめた報告のフォローアップ</p> <p>2. データアーカイブの構築・公開、試料アーカイブの検討</p> <p>3. 事故進展解析と環境汚染の関連性等に関する研究グループ間の学際的な情報交換に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和3年2月25日 ～ 令和5年9月30日
6	備考	※事実上24期からの継続